



下を向いていたら、虹を見つけることは出来ないよ。

You'll never find a rainbow if you're looking down.

Charlie Chaplin チャールズ・チャップリン

1889年4月16日～1977年12月25日 (享年88歳)

安倍9条改憲ストップ！ 九条の会の力いまこそ

【九条の会が声明】改憲の新たな局面に際し「9条改憲NO」の声を草の根から

2017年10月27日 九条の会事務局



憲法と日本の進路に大きな影響を与える総選挙が終わり、自民党は284議席を獲得し、公明党、希望の党、維新の会合わせて改憲勢力が374議席、全議席の8割を超えた一方、安倍改憲に反対する側は、野党分断の攻撃を乗り越え、立憲民主党、共産党、社民党、無所属を合わせて90議席前後を獲得しました。もちろん、改憲諸党のなかでも公明党が9条改憲には消極的な態度を示し、維新の会が教育無償化に重点を置くなど改憲原案取りまとめまでには紆余曲折はあるでしょう。しかしそれは、9条の「改正」に対する国民の警戒心への対策にほかならず、改憲勢力の本命はあくまで9条改憲です。しかも安倍首相は「スケジュールありきではない」といいながら、多数の議席を背景に、あくまで18年通常国会での改憲発議、秋の国民投票実施に照準を合わせています。

一方、9条に自衛隊を書き込むことについては、選挙後の世論調査でも、設問の仕方に多少の違いはあるにせよ調査媒体によってまったく反対の結果が出ている（「朝日」賛成36%、反対45%、「読売」同49%、39%）ように、安倍9条改憲の危険性が十分に伝わっているとはいえない状況があります。

九条の会も参加している「安倍9条改憲NO！全国市民アクション」が提起した3000万人署名の取り組みがいっそうその緊急性を増しています。通常国会での9条改憲発議を阻むために、全国の草の根で、全力で3000万署名に取り組みを強め、改憲勢力が改憲を発議できない状況を作り出そうではありませんか。こうした幅の広い声を結集することで、万一発議が強行された場合にも国民投票でそれを否決する力をつくることができます。

何よりも3000万署名を軸にきめ細かい対話の運動をすすめましょう。

九条の会が発行したブックレットやポスターを使って学習会を持ちましょう。

すべての地域で、新たに選出された地元の国会議員に対し、9条改憲反対のメッセージを伝え、「9条改憲NO」の態度をとるよう訴えましょう。



3000万 署名を!!

「安倍9条改憲NO！全国市民アクション」には九条の会が初めて他団体との共同行動に参加し、改憲阻止の運動を進めることになりま

した。先に行った戦争法廃止の2000万署名は1580万筆を突破しましたが、今度はその2倍の3000万の署名を集めることになりました。「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名用紙」を同封しましたので、ご家族、お知り合いの方に進めましょう。

※署名は取りに伺います。事務局にお知らせ下さい。

11.3 国会包囲大行動に 4 万人



11月3日に行われた安倍 9 条改憲 NO 国会包囲大行動には四万人が参加。あきる野からも多数参加しました。

あきる野市民文化祭に 7 回目の展示



10月28、29日は五日市会館、11月4、5日は秋川体育館で展示に参加しました。五日市憲法草案と五憲の会の活動、憲法施行70年と安倍改憲、横田への飛来機が相次いで墜落したことなどあきる野9条の会の活動報告をパネルにしました。草案が発見された深澤家の蔵に入った画像も好評でした。

九条の会東京連絡会が緊急講演会

総選挙後の10月30日、エデュカス東京で「安倍改憲の新段階と九条の会の課題」と題して渡辺治一橋大学名誉教授が講演。安倍首相の改憲戦略とは？なぜ安倍首相は解散総選挙に？総選挙で改憲情勢はどう変わる？九条の会の課題は？に関して熱く語り、会場を埋めた参加者の共感呼びました。また、島田事務局長は国民投票法に関して説明し、発議させないたたかいに立ち上がろうと呼びかけました。



AC70(憲法70年企画の会)が講座開催



市民企画講座・連続5回の第1回「日本国憲法との出会い」が10月21日、公民館で行われました。松島公民館長があいさつし、坂上洋之先生(市文化財保護審議会委員)が「私と憲法との出会い」と題してGHQの民主主義講演でアメリカ人が教育勅語奉読

の指揮台に腰を下ろして話をするのを見て「世の中変わった」と強烈に思ったことなどを話しました。

新井勝紘先生(元専修大教授)は「憲法と出会った多摩の青年・住民」と題して明治初期の五日市憲法草案とその時代の自由民権運動について語り、新憲法に沸く時代の公布への様々な反響を紹介し「リンゴの歌」の替え歌を披露しました。そして憲法は今第3期に入ったと話しました。

市民も発言し、95歳の影山花子さんは空襲で日比谷公園に逃げたら兵隊に「軍が使うから」と追い払われてたと。岸野康夫さんは小学2年生の時、草花の丘の上から東京大空襲を見ていて炎で自分の影ができたことで死を感じたと話しました。93歳の瀬沼辰正さんは兵隊で重機関銃分隊にいて「人生25年」といわれていたが敗戦でもっと生きられるとよろこんだことなどを。中島祐子さんは山形に疎開し小学5年生で終戦。大人たちの真似をして意味も分からず「ケンポウハップ(憲法発布)」と叫んだが、母から憲法は大事なものだと教えてもらった。「この憲法を守りたい」と語った。約70人が参加しました。

来年は五日市憲法草案発見50年

「五憲の会」では発見50年の記念行事を行うために企画推進会議を設けて検討しています。写真は11月16日の第3回の会議。草案を発見した新井勝紘先生も参加しました。



□講演会にご参加ください□

「戦争する国にはさせない！」

憲法が危ない。私達は何をなすべきか熱く語ります
九条の会事務局長
東京大学大学院教授

**小森陽一先生
講演会**

12月3日(日)

午後2:00~4:00

資料代:500円

会場:日の出町やまびこホール

(日の出町大久野 1165-2 バス停「萱窪」下車3分)

主催:日の出九条の会 後援:あきる野9条の会

会場への行き方などお問合せは9条の会事務局まで



□事務局だより□

- あきる野9条の会賛同署名 累計は1,098名。
- 2018 いぬねこ憲法9条カレンダー:注文受付12月3日まで事務局へ。特価税込み1200円。
- インターネットでも発信中 **あきる野9条の会** **検索**でホームページ、ブログ“事務局だより”、などをご覧ください。☞